

2026年3月3日  
株式会社イノアックコーポレーション

## イノアックがつくる断熱材を長野県上田染谷丘高校へ提供

### 3月7日、8日に断熱改修ワークショップの開催決定

地域と企業が連携！イノアックの断熱材「サーマックス®」が環境課題を学ぶ機会に貢献

日本で初めてウレタンフォームの生産を始めた化学素材のリーディングカンパニーである株式会社イノアックコーポレーション（代表取締役社長：野村泰、名古屋本社：愛知県名古屋市・東京本社：東京都品川区、以下イノアック）は、イノアックグループで製造する断熱材「サーマックス」を長野県上田染谷丘高校（所在地：長野県上田市、以下上田染谷丘高校）へ提供し、2026年3月7日（土）、8日（日）に行われる断熱改修ワークショップに活用されることが決定しました。



気候変動による雪不足問題など持続可能性の危機を身近に感じる課題先進地域として、白馬村は2019年12月「気候非常事態宣言」を全国の中でも先駆けて発令しました。イノアックは、幅広い分野に貢献してきた技術力や製品を通じて、白馬村が直面する「困りごと」を解決したいという想いから2022年にイノアックの新拠点として、白馬事務所を立ち上げました。

この度イノアックグループは、株式会社東北イノアック（代表取締役社長：高橋裕司、宮城県遠田郡美里町）が製造する断熱材「サーマックス」を上田染谷丘高校にて行われる断熱施工体験のワークショップに提供します。イノアックは、ワークショップの参加者が断熱の重要性を学びながら、環境問題について考える機会を創出する目的に賛同し、協力します。

この断熱改修ワークショップは、白馬高校の生徒が「村を守るために自分たちにできることは何か」を考え、そのアイデアを実現させるために工務店やメーカーへ協力を依頼。学校の断熱性能を高めることで暖房器具の使用量が減り、その結果、温室効果ガスの排出量削減できます。よって白馬村では学校の断熱設備を整え、ゼロカーボン社会を目指すプロジェクトとして、2021年に断熱改修ワークショップをスタートしました。現在この活動は県内外にも広がり、これまでに延べ650名以上が断熱ワークショップに参加しています。イノアック白馬事務所はこの活動に賛同し、2023年から長野県内の教育施設で行われたワークショップを支援しています。

取材をご希望の方は事前に下記の担当者へご連絡いただけますと幸いです。ご検討をよろしくお願いいたします。

## <断熱改修ワークショップについて>

日程：2026年3月7日（土）、8日（日） 午前9:00～午後3:00

場所：長野県上田染谷丘高校（〒386-0001 長野県上田市上田 1710）

主催：長野県上田染谷丘高等学校

本ワークショップに関する問い合わせ：TEL 0268-22-0435

※取材希望の方は以下 URL もしくは右の QR コードより事前にご登録をお願いします。

<https://forms.gle/DJ8kURE1UnSaGQc68>



## <サーマックス®について>

ポリイソシアヌレートフォーム断熱ボードの“サーマックス”は高い断熱性能を持つ発泡プラスチック系断熱材ですが、火が付かず、燃え抜けない、そして水にも強い次世代の高性能断熱ボードです。さらに多様な厚みのラインナップで木造住宅の省エネ化を実現し、「快適で健康な暮らし」と「安全」を両立しています。壁や床はもちろん、柱や屋根の下地まで幅広い使用用途に対応します。また、消防法の指定可燃物対象外のため、現場での安全管理に貢献します

公式 HP：<https://www.inoac.co.jp/thermax/index.html>

---

## <本プレスリリース・ご取材等に関するお問い合わせ先>

株式会社イノアックコーポレーション 広報部 アウターコミュニケーション課

TEL：090-9977-0169 e-Mail：[pr@inoac.co.jp](mailto:pr@inoac.co.jp)